## 「鎌倉アルプスと黒湯の旅」報告書

7月26日27日に山と温泉の会では、第13回となります「鎌倉アルプスと黒湯の旅」を催しました。

出席者はいつものメンバー丸山剛郎先生、栗本慎治先生、鴇崎和義先生、冨安誠に、久々の復活!青木孝典先生、伊東將悦先生、そして前回からの原田慶先生の7名でした。





真黒な湯船、まるで醤油に浸かっているような温泉。今回の温泉は 鎌倉中心地より西にある稲村ケ崎温泉です。

温泉が出来たのは2000年ながら18歳未満お断りという建物の中はまさに鎌倉。泉質はモール泉。植物の中でも殺菌効果が高いとされる松の有効成分からなる炭酸水素塩泉。トロっとした美肌の湯、目の前が海なのに塩分を含まない湯上りもサッパリして、海水浴の後にもお勧めです。

湯から上がって稲村ケ崎へ。ここから七里ヶ浜と江の島が一望、東は切り立った断崖のため立入禁止。一行は鎌倉七口の1つ極楽寺坂切通を通って坂の下の丸山剛郎先生のマンションへ。丸山剛郎先生のマンションは通りを隔てて目の前が海、リビング・ダイニングからテラスに向かって一面ガラス張りに、視線を遮るものは何もない、白いソファーとガラステーブル、海の向こうに見えるビーチ・街並み・三浦連峰、素晴らしいロケーションにマッチしたお部屋です。

ここで丸山剛郎先生からビールと美味しい日本酒を頂き、つまみは私の持参したうな肝を食しながら、来年と再来年の学術大会

をまじめに議論。19時半になり心配していた葉山の花火大会が始まり、暫くはベランダに出て会場の花火に目を奪われていました。ほどなく、外に出て右手に花火を見ながら由比ヶ浜の松原庵





ここは鎌倉に暮らす人々が自宅のようにくつろげるようにと昭和のはじめの古民家を改装したお蕎麦屋さん。ギラギラした広告や看板は一切無い。鎌倉にはこういった風情のある食べ

処があちこちに点在。美味しい蕎麦はもちろん、ワインも似合う洗練 された蕎麦屋はそうないでしょう。

22時に近づきお店を出てホテルへ。丸山剛郎先生にホテルまでお見送りを受け解散。ダイヤモンド鎌倉別邸ソサエティは会員利用のない日には会員外の客も利用ができる会員制リゾートホテル。

翌朝、朝食を7時20分に早めて頂き、 素敵な中庭のあるレストランで朝食を 摂っていると丸山剛郎先生がお見えに なり、みな一同仰天(前日に原田慶先 生に集合時間を早めるように伝えていた 為、時間を気遣って下さり早めにホテル まで来てくださったのでした。)タクシーで 亀ヶ谷坂切通を通って、7時50分に北 鎌倉で原田慶先生と合流。



北鎌倉駅から浄智寺の脇を通って裏大仏ハイキングコース。周りは背の高い木々に囲まれウグイスなどの野鳥の囀りが聞こえ、モミジや桜の木も、そして道沿いの民家は別荘なのか広い庭はよく手入れがされていました。直に道は狭くなり険しく、前日の雨で落ち葉が濡れていたのですが足場はそれ程悪くなく、曇りとはいえ、時々風のある山のハイキングにはうってつけの天候でした。

ハイキングとはいえ山道なので結構な起伏がありましたが、中間地点の天柱峰を通り葛原岡神社へ参拝。葛原岡には広場でお弁当を食べられるようにベンチが設置されていました。







葛原岡は拓けたところで市 街地方面に左へ行くと銭洗弁 財天や化粧坂切通、大仏ま であと2キロ。この辺りにも民家 があり中には海を望む3階建定 の木造住宅も、暫く歩くと天空 のカフェ「樹」に。趣がありおら であいまは外国人にも人気の ようで、この店だけの為に鎌倉 まで来る人がいるそうなのです。



道は急な下り坂、このルートを逆に行くと息の上がる大変なコースになる所でした。またしても丸山剛郎先生に感謝。

坂を降りると大仏様。反対方向には大仏切通があるようです。 高徳院にお参り。大仏様の前で記念撮影。100円で大仏様の 胎内へ入れます。



この後、丸山剛郎先生のマンションで、発泡酒で夏にピッタリすっきりした飲み口の日本酒七田を頂き、皆水着に着替え、いざ、鎌倉の海へ。ではなくビーチハウスへ。青木先生と私は先週の研修会でも来ました!ラッキー!! 頭を使うばかりではなく身体の悦ぶこともたまには必要。天も味方になり曇っていたのが晴れ間がのぞき、ビーチはあっという間に水着の美女で一杯。私たちの入ったビーチハウスはイスラエルのボディケアブランドのSABONが運営するだけあってお店の造りもお洒落で上品な香りが漂い、丸山剛郎先生にはお似合いでした。

イスラエル料理を味わい丸山剛郎 先生と青木孝典先生、栗本慎二先 生、伊東將悦先生、原田慶先生は 海へ。私も帰り際にせっかく鎌倉まで 来たのだからと腰あたりまで。

鴇崎和義先生と伊東將悦先生は 少し早めに、残りの先生も丸山剛郎 先生のマンションで着替え家路へと 向かいました。





今回の旅は、古き良き街並み・山・リゾートの海という鎌倉 の夏が満喫できるフルコースの旅だったと思います。さすが鎌 倉を良くご存知の丸山剛郎先生ならではの企画でした。

ご指導有難うございました。濃く記憶に残る良い旅でした。 次回は、10月8日・9日。秋の安達太良山。ホテルはくぬぎ 平ホテルです。

> 山と温泉の会 冨安 誠